

# ネギアザミウマに対する薬剤殺虫効果

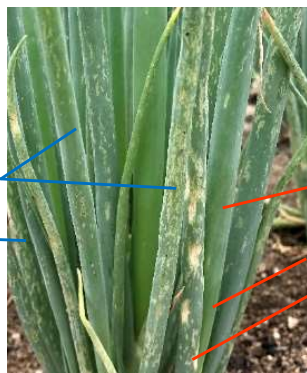
葉ネギではネギアザミウマによる被害が深刻で、殺虫剤が効きにくい傾向があり、えそ条斑病も媒介するため、生産現場では防除に苦慮しています。そこで、本虫に対する各種薬剤の効果検定を行いました。

ネギアザミウマ



体色（雌成虫）黄～黒  
体長1.1～1.6mm

食害痕  
かすり状



えそ条斑病  
(ウイルス病)  
淡黄色から白色のえそ



ネギアザミウマ及び  
えそ条斑病の多発ほ場

ネギアザミウマ雌成虫に薬剤浸漬処理したインゲン葉片を与えた時の48時間後殺虫効果 (2021年)

IRAC コード	薬剤名	虫の採集地	京都市 伏見区	京都市 南区	八幡市	亀岡市	京丹後 市	処理濃度 (倍)
1A	ランネート45DF		△	△	○	◎	○	1,000
1B	スミチオン乳剤		△	○	○	○	○	1,000
3A	アグロスリン乳剤		○	○	◎	◎	◎	2,000
4A	アドマイヤー水和剤		○	△	△	○	△	2,000
4A	アルバリン顆粒水溶剤		×	×	×	×	×	2,000
5	スピノエース顆粒水和剤		○	◎	◎	◎	◎	2,500
5	ディアナSC		○	◎	◎	◎	◎	2,500
6	アグリメック		○	◎	○	×	△	1,000
13	コテツフロアブル		×	×	×	×	△	2,000
14	リーフガード顆粒水和剤		△	△	○	○	△	1,500
28	ベネビアOD		△	○	△	×	△	2,000
	参考(72時間後)		(○)	(◎)	(○)	(○)	(○)	
28	ヨーバルフロアブル		×	△	×	×	×	2,500
	参考(72時間後)		(△)	(○)	(△)	(△)	(△)	
30	グレースシア乳剤		◎	◎	◎	◎	◎	2,000
UN	プレオフロアブル		×	×	×	×	×	1,000
未定	ファインセーブフロアブル		○	◎	○	◎	◎	1,000

注) ◎: 死虫率が90%以上、○: 70～89%、△: 50～69%、×: 49%以下

高い殺虫効果を示したのは順に、グレースシア乳剤、スピノエース顆粒水和剤とディアナSC、アグロスリン水和剤とファインセーブフロアブルでした。

しかし、連用すると殺虫効果低下のおそれがあります。